

市長定例記者会見報告事項概要

令和7年1月29日(水) 午後1時30分～

1. 姉妹都市モンロー市 クラーク市長の来訪

- モンロー市とは、本市に工場がある自動車関連会社がモンロー市に進出したご縁で、平成5年に姉妹都市縁組をしたところである。
- これまで、高校生以上の青少年のホームステイ派遣などを行ってきた。
- コロナ禍で少し中断したが、昨年復活し、市内の中学生も一緒にモンローに行かせていただいた。
- 今回、クラーク市長は、9年ぶりの来訪となる。
- 本来なら令和5年度が姉妹都市締結30周年であったが、新庁舎でお迎えしたいことをお願いし、令和6年度の2月に来訪されることになった。
- これからも、両市の親交が30年を超えて、50年、そして100年となるよう、しっかりと意思疎通を図っていききたい。
- 訪問団の来訪に先立ち、来月4日(火)から、市役所本館8階の展望回廊で、モンロー市との交流30周年のパネル展を開催する。

2. 日台交流セミナー

「『東台湾臨海道路』と陳澄波の生きた時代」の開催

- 本市所蔵の絵画「東台湾臨海道路」は、現在、台湾の国立台湾博物館鉄道部の特別展覧会で、里帰り展示されている。
- 来月には、村岡県知事が山口宇部空港からのチャーター便で台湾を訪問され、この絵画をご覧になると伺っている。
- 本市の関係では、安村市議会議長も現地に同行される予定となっている。
- 来月15日（土）には、市役所本館8階の文化センターにおいて、『東台湾臨海道路』と陳澄波の生きた時代』と題して、山口県出身で、台湾在住の文筆家 栖来ひかり氏による日台交流セミナーを開催する。
- 本市と台湾は、この絵画の制作を台湾総督であった上山満之進翁が陳澄波画伯に依頼されたというご縁で結ばれている。
- ぜひ、多くの皆さんに来ていただければと思っている。
- そして、上山翁から寄贈され、本市が所蔵するこの絵画にまつわる物語についても、知っていただきたい。
- この絵のレプリカは、文化センターの前に展示しているので、見ていただければと思う。